

V1 T型ナット ユルミ止めナットの決定版



有限会社タケナカ 〒252-1107 神奈川県鎌倉市深谷中3-2-30
TEL 0467-77-2250 (代)
工場 神奈川県鎌倉市深谷中4-22-35
TEL 0467-77-7696

ホームページ <http://www.e-takenaka.jp>

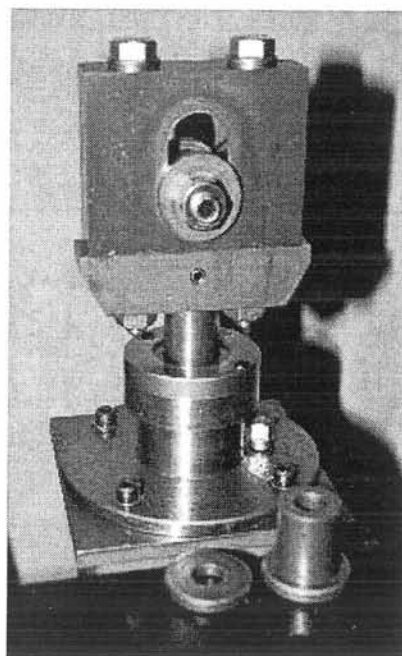
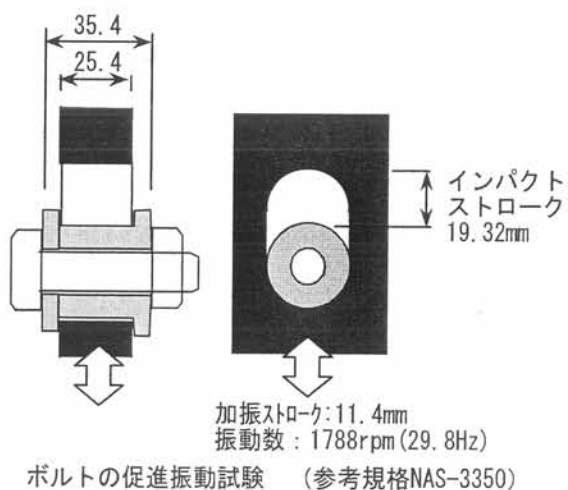
Eメールアドレス zagane_takenaka@ybb.ne.jp

勾配溝付ナットの緩み止め性能

戻り止め性能に関して、衝撃振動による促進試験によってダブルナットを上回る事を確認した。衝撃振動試験の方法はボルト・ナットの締結体に衝撃振動を繰り返し与え、ナットが 360° 回転するまでの時間で比較評価するものであり、米国の航空機向けに制定されている NAS 3350 を参考に行った。試験体の締め付け目標トルクは 80N・m としたが、参考のため、3体のうち1体のみ 90N・m を目標に締め付けた。試験時間の上限は、参考規格は 17分であるが、比較対象としたダブルナットが 5分未満の性能であったため、10分を上限とした。

衝撃振動試験試験結果（勾配溝付ナット）

			締め付け条件			試験結果 (360° 緩むまでの時間)			
			締め付けトルク T	トルク 係数 K	推定 軸力 N	分	秒	備考	
			N・m	-	kN				
ボルト: M16 10.9 L=65	勾配溝付ナット	1	90.2	0.23	24.51	10	-	回らず	
		2	81.4		22.12	10	-	6分20°, 10分30°	
		3	80.9		21.98	10	-	4分30°, 10分100°	
	【比較】シングルナット (座金なし)	1	95.0	0.15	39.58	-	7	-	
		2	84.3		35.13	-	8	-	
		3	80.8		33.67	-	7	-	
	【比較】ダブルナット	1	99.0	89.7	0.14	42.12	3	8	-
		2	79.4	82.3		36.09	-	48	-
		3	80.1	80.5		35.85	-	12	-



試験機の外観